# [日産/インフィニティ] CVT 電動オイルポンプエア抜き (例:マーチ K13 (アイドリングストップ付車))

#### 概要

電動オイルポンプはオイルパンからサブストレーナを介してオイルを吸い上げています。 サブストレーナ内にエアが混入していると、電動オイルポンプは必要な油圧を発生することができなるため、 トランスアクスル ASSY、TCM または CVT フルードを交換した際に行う必要があります。

参考: ● 「電動オイルポンプエア抜き」の作業はアイドリングストップ付車のみの作業です。

操作

### 1. 学習作業の準備

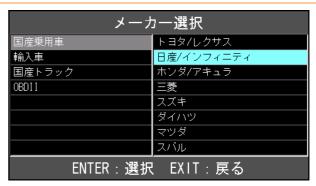
- 1. エンジンを始動し、暖機します。
- 2. 暖気完了後、エンジンを停止し60秒以上待ちます。
- 3. キースイッチを ON (エンジン停止) にします。
- 4. セレクトレバーを P レンジにします。

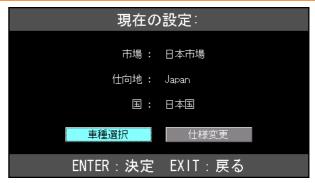
## 2. 電動オイルポンプエア抜き

1. 『メーカー選択』画面から 〔国産乗用車〕 -

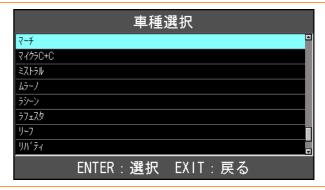
〔日産/インフィニティ〕 を選択して [ENTER] を タップします。

2. 『現在の設定』画面が表示されます。変更がなければ、 (車種選択) を選択して、[ENTER] をタップします。





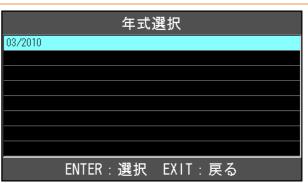
3. 『車種選択』画面が表示されますので、車種を選択して、[ENTER] をタップします。



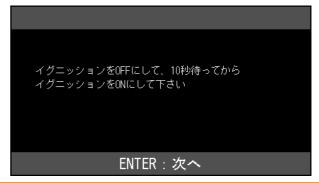
4. 『型式選択』画面が表示されますので、型式を選択して、[ENTER] をタップします。



5. 『年式選択』画面が表示されますので、年式を選択して、[ENTER] をタップします。



6. イグニッションを OFF にして、10 秒後にイグニションを ON にして [ENTER] をタップします。



7. 『日産 メインメニュー』画面で

〔作業サポート〕 を選択して [ENTER] をタップ します。



8. 『作業サポート』から **〔AT/CVT〕** を選択して **[ENTER]** をタップします。

作業サポート

エンジン
AT/CVT

ENTER:選択 EXIT:戻る

9. 『AT/CVT』画面から

〔電動オイルポンプエア抜き〕 を選択して [ENTER] をタップします。 AT/CVT作業サポート
エンジンブレーキ調整
CVTフルード劣化確認
Gセンサキャリブレーション
電動オイルボンブエア抜き

ENTER:選択 EXIT:戻る

10. 電動オイルポンプエア抜きについての説明が表示されます。条件を確認してから、[ENTER] をタップします。

電動オイルポンプエア抜き

電動オイルボンブのエア抜きを実行します。 以下の状態にして下さい。

- キースイッチ: ON(エンジン停止)
- セレクトレバー: Pレンジ

ENTER: 実行 EXIT: 中止

注意: • エンジンは始動させないで下さい。

11. 電動オイルポンプエア抜きが開始されます。

電動オイルポンプエア抜き

電動オイルボンブ駆動中... しばらくお待ち下さい。

\*\* 警告!! \*\* 実行中はエンジンを始動しないで下さい。

電動オイルポンプエア抜き 12. 画面の指示に従って作業を行い、[ENTER] を タップします。 エンジンを始動して下さい。 ENTER:次へ 電動オイルポンプエア抜き キースイッチをOFFにして下さい。 ENTER:次へ 電動オイルポンプエア抜き キースイッチをON(エンジン停止)にして下さい。 ENTER: 次へ 電動オイルポンプエア抜き 13. 「完了しました」の画面が表示されましたら、 作業完了です。 完了しました。 ENTER/EXIT:終了

#### エラー

正常に完了しない場合は、右のエラーが表示されます。キースイッチを OFF にし、10 秒以上待ってから再度作業を実施して下さい。

## 電動オイルポンプエア抜き

完了できませんでした。

キースイッチをOFFにし、 10秒以上待ってから再度行って下さい。

ENTER/EXIT:終了

**ERROR** 

通信が確立出来ません!

ユニットが装備されていないか、 ソフトが対応していません

EXIT:戻る